

令和 4 年度 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会 考案賞入賞作品

銀 賞

フォーク脱着治具

[茨城県支部] 日立建機ロジテック(株)
倉庫・梱包物流部 菅原 亮

【考案の動機】

特自検等で代車と入替える際にフォークの交換（付け替え）作業が多く発生している現状があった。

従来のフォークの先端を持上げる交換方法では、腰への負担が大きく、手足の挟まれ等のリスクがあった。

【考案の内容】

治具を製作し、フォーク先端を手で持上げる工程を無くす様に変更しました。



製作した治具

改善前

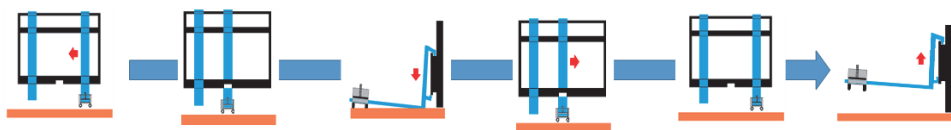


改善後



【改善後の作業の流れ】

片側のフォークの下に治具を取付け、キャスターで横方向への移動を補助し、リフトブラケット中央部でマストを下げ、ローフックをレバー操作だけで外すことが出来る



【考案の効果】

工場内で取り扱っている最大が4トンフォークリフト用【フォークの長さ2000mm・先端を持上げた時の重量が55kg】ですが、治具を使用する事により、手で持つ作業をゼロにする事が出来た。